

# 新規創業へ決意新た 山

## 起業未来塾、2期目が開校 富

とやま起業未来塾の開校式は四日、富山市の情報ビルで行われ、二期生三十三人が新規創業や新分野進出に向け、決意を新たにしました。

とやま起業未来塾の開校式は四日、富山市の情報ビルで行われ、二期生三十三人が新規創業や新分野進出に向け、決意を新たにしました。

式では名誉会長の石井隆一知事が「変化に立ちすくんで守りに入るとじり貧になる。攻めの姿勢で新分野への創出をしてもらいたい」と激励。塾長の中屋哲雄富山経済同友会代表幹事が「誰かと連うことをやるには、学ぶのではなく、考えるのが大事」と訓話した。

塾頭の二柳良雄日本ベンチャー学会理事は、通産省時代の後輩である



「村上ファンド」の村上が自己紹介、第一期生の世彰氏を引き合いに「お山田利恵子さんと石田卓

激励の言葉を述べる石井知事  
—富山市の情報ビル

金がすべてというのはよくないが、起業家は夢がなければならぬ」と述べた。

顧問や師範、主任講師らの紹介に続き、塾生

世さんが助言し、塾生を起業の後援者らへの支援を目的に、昨年七月に開校した。今年は地域づくりに取り組み人材を育成する「地域づくりリーダー養成コース」を新設した。

とやま起業未来塾は起業を目指す若者や女性、新分野進出を志す

世さんが助言し、塾生を起業の後援者らへの支援を目的に、昨年七月に開校した。今年は地域づくりに取り組み人材を育成する「地域づくりリーダー養成コース」を新設した。